



2020年4月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2019年12月13日

上場会社名 株式会社スマレジ 上場取引所 東
 コード番号 4431 URL <https://corp.smaregi.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 山本 博士
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理部長 (氏名) 田川 良行 (TEL) 06-7777-2405
 四半期報告書提出予定日 2019年12月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年4月期第2四半期の業績 (2019年5月1日～2019年10月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年4月期第2四半期	1,825	108.6	527	199.1	527	199.7	363	192.8
2019年4月期第2四半期	875	—	176	—	176	—	124	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2020年4月期第2四半期	38.60		36.99					
2019年4月期第2四半期	16.03		—					

- (注) 1 2018年4月期第2四半期においては、四半期財務諸表を作成していないため、2019年4月期第2四半期の対前年同四半期増減率を記載しておりません。
 2 2019年4月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、新株予約権の残高はありますが、2019年4月期第2四半期において当社株式は非上場であったため、期中平均株価が把握できまませんので、記載しておりません。
 3 当社は、2018年12月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年4月期第2四半期	3,687	3,137	85.1
2019年4月期	3,242	2,769	85.4

(参考) 自己資本 2020年4月期第2四半期 3,137百万円 2019年4月期 2,769百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年4月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年4月期	—	0.00			
2020年4月期(予想)			—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年4月期の業績予想 (2019年5月1日～2020年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,080	55.9	642	48.8	642	57.2	440	50.3	46.86

(注) 1 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2 業績予想の「1株当たり当期純利益」については、新株予約権の行使による影響を考慮して算定しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2020年4月期2Q	9,433,400株	2019年4月期	9,293,900株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2020年4月期2Q	一株	2019年4月期	一株
------------	----	----------	----

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2020年4月期2Q	9,412,486株	2019年4月期2Q	7,738,204株
------------	------------	------------	------------

(注) 当社は、2018年12月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についての注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算説明会資料の入手方法について)

当社は、2019年12月23日にアナリスト・機関投資家向けの四半期決算説明会を開催する予定です。当日使用する四半期決算説明会資料は、事前にTDnet及び当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間(2019年5月1日から2019年10月31日まで)における我が国経済は、個人消費の下支えや雇用・所得環境の改善が続く中、各種政策の効果もあり緩やかな回復基調で推移しております。海外では米中をはじめとする通商問題の動向が世界経済に与える影響や、英国のEU離脱問題など海外経済の動向に注視すべき状況が続いております。

このような環境のもと、当社では関東圏内での知名度の向上と、主にさいたま市や宇都宮市を中心とするエリアで店舗を営む方のショールーム訪問の利便性向上を目的として、スマレジ池袋ショールームを開設しました。また、本年10月より施行された消費税率改定に伴う軽減税率制度の開始に際して、当該制度に対応したレジへの買い替え需要が大きくあり、当社においても多くのお問い合わせをいただき、サービスをご利用いただく機会となりました。関連して、既存ユーザーの満足度と継続率の向上に向けた取り組みとして、既存ユーザー向けに軽減税率対応に関するセミナーを実施し、当社の業績及び活動に大きな影響をもたらす事となりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の業績につきましては、売上高は1,825百万円(前年同四半期比108.6%増)、営業利益は527百万円(前年同四半期比199.1%増)、経常利益は527百万円(前年同四半期比199.7%増)、四半期純利益は363百万円(前年同四半期比192.8%増)となりました。

なお、当社はクラウドサービス事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

販売高前年同期比

(単位：千円)

販売実績	前第2四半期累計期間 (自 2018年5月1日 至 2018年10月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2019年5月1日 至 2019年10月31日)	前年同期比(%)
クラウドサービス月額利用料等	467,014	705,479	151.1
クラウドサービス関連機器販売等	407,123	1,109,921	272.6
その他	1,040	9,931	954.9
合計	875,177	1,825,332	208.6

「スマレジ」の登録店舗数、アクティブ店舗数及び累積取扱高の推移は以下のとおりであります。

登録店舗数の推移

	2016年4月	2017年4月	2018年4月	2019年4月	2019年10月
スタンダード	15,659	30,381	44,113	55,897	62,847
プレミアム	375	764	1,257	1,710	2,318
プレミアムプラス	1,013	1,400	1,977	3,077	4,815
フードビジネス	475	845	1,332	2,035	2,659
リテールビジネス	1,416	2,223	2,934	4,028	5,453
フード&リテール	9	33	41	74	87
店舗合計	18,947	35,646	51,654	66,821	78,179

※スタンダードは無料プランとなっております。それ以外は有料プランとなっております。プラン毎にサービス内容が異なります。また店舗数の定義は、有料プラン無料プランに関わらず、実際に「スマレジ」でサインアップを行い、登録された店舗数です。お客様1社が複数の店舗を保有されている場合は、その店舗数分カウントされます。

アクティブ店舗数（プラン別登録店舗数に対するアクティブ店舗数の比率(%)）の推移

	2016年4月	2017年4月	2018年4月	2019年4月	2019年10月
スタンダード	1,112 (7.1)	2,151 (7.1)	3,001 (6.8)	3,681 (6.6)	5,032 (8.0)
プレミアム	340 (90.7)	712 (93.2)	1,178 (93.7)	1,598 (93.5)	2,192 (94.6)
プレミアムプラス	928 (91.6)	1,305 (93.2)	1,850 (93.6)	2,771 (90.1)	4,632 (96.2)
フードビジネス	454 (95.6)	779 (92.2)	1,265 (95.0)	1,931 (94.9)	2,543 (95.6)
リテールビジネス	1,349 (95.3)	2,116 (95.2)	2,839 (96.8)	3,872 (96.1)	5,277 (96.8)
フード&リテール	9 (100.0)	32 (97.0)	36 (87.8)	64 (86.5)	84 (96.6)
アクティブ 店舗合計	4,192 (22.1)	7,095 (19.9)	10,169 (19.7)	13,917 (20.8)	19,760 (25.3)

累積取扱高の推移

	2016年4月	2017年4月	2018年4月	2019年4月	2019年10月
累積取扱高 (百万円)	269,289	569,857	1,071,316	1,769,706	2,180,307

※累積取扱高とは、クラウド型POSレジ「スマレジ」のサービス開始以降、ユーザーが「スマレジ」を使って販売した商品やサービスの金額の合計をいいます。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第2四半期会計期間末における流動資産は、前事業年度末に比べて411百万円増加し、3,332百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が262百万円、商品が103百万円増加したこと等によるものであります。当第2四半期会計期間末における固定資産は、前事業年度末に比べて33百万円増加し、354百万円となりました。この主な要因は、有形固定資産が10百万円減少したものの、無形固定資産が14百万円、繰延税金資産が17百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、総資産は、前事業年度末に比べ445百万円増加し、3,687百万円となりました。

② 負債

当第2四半期会計期間末における流動負債は、前事業年度末に比べて76百万円増加し、500百万円となりました。この主な要因は、1年内返済予定の長期借入金が96百万円減少したものの、未払法人税等が128百万円増加したこと等によるものであります。当第2四半期会計期間末における固定負債は、前事業年度末に比べて0百万円減少し、49百万円となりました。

この結果、負債合計は、前事業年度末に比べ76百万円増加し、549百万円となりました。

③ 純資産

当第2四半期会計期間末における純資産合計は、前事業年度末に比べて368百万円増加し、3,137百万円となりました。これは、資本金及び資本剰余金がそれぞれ2百万円増加したこと、四半期純利益を363百万円計上したことによるものであります。

④ キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は前事業年度末に比べ262百万円増加し、2,983百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は401百万円(前年同四半期は121百万円の獲得)となりました。これは主に、税引前四半期純利益527百万円の計上、減価償却費29百万円の計上及び賞与引当金30百万円の増加等があった一方で、たな卸資産103百万円の増加及び売上債権34百万円の増加等による資金の減少があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は47百万円(前年同四半期は79百万円の使用)となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出32百万円及び差入保証金の差入による支出13百万円があったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は91百万円(前年同四半期は135百万円の獲得)となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出96百万円があったこと等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年9月6日に公表いたしました業績予想から変更はございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年4月30日)	当第2四半期会計期間 (2019年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,721,571	2,983,662
売掛金	114,090	147,733
商品	73,547	176,963
前払費用	12,837	20,801
その他	119	4,316
貸倒引当金	△605	△773
流動資産合計	2,921,562	3,332,704
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	111,309	100,714
工具、器具及び備品(純額)	3,869	4,190
有形固定資産合計	115,178	104,904
無形固定資産		
商標権	1,147	1,083
ソフトウェア	105,392	117,628
ソフトウェア仮勘定	7,515	10,033
無形固定資産合計	114,055	128,744
投資その他の資産		
出資金	18	18
敷金	76,377	89,428
繰延税金資産	12,983	30,234
その他	1,961	1,168
投資その他の資産合計	91,340	120,850
固定資産合計	320,574	354,499
資産合計	3,242,136	3,687,203

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年4月30日)	当第2四半期会計期間 (2019年10月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	82,806	101,049
1年内返済予定の長期借入金	96,414	—
未払金	54,488	59,753
未払費用	29,097	22,022
未払法人税等	69,744	197,777
未払消費税等	30,117	41,820
前受金	36,320	35,503
預り金	24,760	11,983
賞与引当金	—	30,405
その他	98	118
流動負債合計	423,848	500,433
固定負債		
資産除去債務	49,095	49,078
固定負債合計	49,095	49,078
負債合計	472,944	549,511
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,095,268	1,098,058
新株式申込証拠金	360	—
資本剰余金	1,065,598	1,068,388
利益剰余金	607,965	971,245
株主資本合計	2,769,192	3,137,692
純資産合計	2,769,192	3,137,692
負債純資産合計	3,242,136	3,687,203

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2018年5月1日 至2018年10月31日)	当第2四半期累計期間 (自2019年5月1日 至2019年10月31日)
売上高	875,177	1,825,332
売上原価	366,111	827,254
売上総利益	509,066	998,077
販売費及び一般管理費	332,711	470,596
営業利益	176,355	527,481
営業外収益		
受取利息	17	12
その他	39	174
営業外収益合計	56	187
営業外費用		
支払利息	180	35
株式交付費	200	—
営業外費用合計	381	35
経常利益	176,029	527,633
税引前四半期純利益	176,029	527,633
法人税、住民税及び事業税	39,856	181,604
法人税等調整額	12,107	△17,250
法人税等合計	51,963	164,353
四半期純利益	124,065	363,279

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2018年5月1日 至2018年10月31日)	当第2四半期累計期間 (自2019年5月1日 至2019年10月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	176,029	527,633
減価償却費	24,901	29,627
長期前払費用償却額	1,365	792
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△928	168
賞与引当金の増減額(△は減少)	22,508	30,405
受取利息及び受取配当金	△17	△12
支払利息	180	35
株式交付費	200	—
売上債権の増減額(△は増加)	2,984	△34,460
たな卸資産の増減額(△は増加)	△9,963	△103,415
仕入債務の増減額(△は減少)	9,998	14,215
未払金の増減額(△は減少)	9,418	5,264
その他	△40,857	△16,785
小計	195,822	453,467
利息及び配当金の受取額	17	12
利息の支払額	△187	△35
法人税等の支払額	△74,286	△52,255
営業活動によるキャッシュ・フロー	121,366	401,189
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△51,313	△1,149
無形固定資産の取得による支出	△22,645	△32,910
差入保証金の差入による支出	—	△13,458
差入保証金の回収による収入	1,938	407
資産除去債務の履行による支出	△6,880	—
その他	△786	△792
投資活動によるキャッシュ・フロー	△79,686	△47,904
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	100,000	—
長期借入金の返済による支出	△14,350	△96,414
株式の発行による収入	49,783	5,220
財務活動によるキャッシュ・フロー	135,433	△91,194
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	177,113	262,090
現金及び現金同等物の期首残高	428,884	2,721,571
現金及び現金同等物の四半期末残高	605,997	2,983,662

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。